

もっと清水が好きになる。

しみずの風

2023

10

No.600

Celebrating

No. **600**

Shimizu no kaze

ANNIVERSARY

特集

歴史を重ね『600号』達成！
未来にバトンをつなぐ
「しみずの風」



グローイング ■ フェイス

Glowing Face

■ いま、清水で輝いている人たち

朝倉 恵 (53) さん

JAlしみず 女性部フレッシュミズ会員

○あさくら めぐみ/2022年に再開した「女性部フレッシュミズ」に入会。



■ 朝倉さんプロデュースの製品

山梨から清水の農家へ嫁ぐ

縁あって山梨県から清水区伊佐布のミカン農家に嫁いだ。今は夫と協力し、自身の営農経験を積み上げている。

「山梨の実家は自営業で、農業との接点は全くなくて」と話す。学校を卒業後、東京で就職したが、大学で学んだ生物学がどこか頭の片隅にあり、農への関心も相まって、良縁を得て清水に定住した。

フレッシュミズ活動への道のり

清水で夫と農家生活を始めたが、地域のことはほとんど分からず、JAしみずが主催した清水在住の女性を対象にした講座「ハーベストカレッジ」に

女性営農者の未来を見つめて

友達づくりを兼ねて入学。卒業時にJAの営農職員から「農家に嫁いで日の浅い女性同士で集まって、お話をしてみませんか」との誘いを受けた。この集まりが女性部フレッシュミズの新たな始まりで、現在活動中だ。「同じ立場で、同じ視点で、気軽に話ができる

仲間がいてくれるとうれしい」と話す。フレッシュミズは10年前から活動を一時停止していたが、JA女性部や、青年部からの「農家のお嫁さんが集まる場所をつくりたい」「奥さんにも相談できる仲間をつくってあげたい」との思いを受け、2022年に再開した。自身を合わせ4人のメンバーがいる。

「農家によくある話や、何かあったときに相談できる相手がいるのは心強い」と朝倉さん。夫も「やりたいことがあるなら、やってみたら良いよ」と背中を押してくれる。

まだメンバーが少なく、活動の規模は大きくないが、将来は他の作物の女性生産者とも広く交流し、「じっくりと仕事や悩みについて話せる時間を入れたい」と話す。

思いを表現し、輝ける未来に

ミカン栽培の力に少しでもなればと柑橘委員会の女性組織「なでしこオンライン会」にも入会した。「人手不足の時代なので、女性にも無理なくできる環境



■ 朝倉さんのミカン園地にて



■ 静岡県フレッシュミズ交流会（JALみず、JA静岡市、JA遠州中央、JAみっかびが参加）後列左から3番目が朝倉さん

づくりを考えていきたい」と思いを語る。本業のミカン栽培以外に、加工商品のデザインや養蜂も手掛け、独自に販売するなど、営農イメージを大きく広げる。その輝く視線は未来に活躍する自身の姿を見据えている。

CONTENTS

しみの風

2023
10
No. 600



記事の一部は
Youtubeで配信
しています。

2 Glowing Face
朝倉 恵さん

4 特集 /
歴史を重ね「600号」達成！
未来にバトンをつなぐ「しみの風」

8 TOPICS

10 本格・畑づくり
～ ソラマメ ～

12 営農ワンポイント
～ 11月編 ～

15 キッチンとおいしい！
すぐできレシピ
～カボチャのクリームカレー～

16 乃木坂46と学ぶ
「国消国産」

17 いまどき！Youth

18 Information

20 ゆるっと発見！しみの魅力
～ 高部地域 ～

今月の表紙



立川 秀樹さん
（静岡市清水区草ヶ谷）

東京ゴールドなどのキウイフルーツを35aの園地で栽培する。キウイは乾燥に弱いため、こまめなかん水に心がけ、良質生産に取り組んでいる。その他柑橘を中心にさまざまな果樹を栽培。今後はトマトの栽培にも取り組む予定。

歴史を重ね『600号』達成!



未来にバトンをつなぐ「しみずの風」

「しみずの風」は今号で通算600号になりました。これまで発行を続けることができたのは読者の皆さんの温かい応援があったからこそです。今号は、「未来にバトンをつなぐ」広報誌を目指すため、これまでの礎を振り返ってみました。



創刊号「農協しみず」

〔 1972年11月1日号 B5版 〕
〔 紺1色刷り12ページ編集 〕



清水市内九農協が組合員のみならず、市民の強い希望と期待をにたって、十月一日に誕生しました。新組合は、これからの新しい時代にむかって、組合員の豊かな・より幸せな生活を守り、地域に立脚した組合活動をおしすすめて、さらに、組合の経営基盤をも拡大し、広域農協として経営を合理化して組合員に対する奉仕性の増大を図ってまいります。

清水市農協は、総合農協として全国有数の組合として広く注目されています。また、これからの農協経営のうえからも重視されており、このとき、単に大連協の名前だけに終ることなく、各実とも、より大きな農協になるよう努力し、より一層組合員のための農協として、今後の運営にあたる所存です。

どうか、生まれたばかりの農協です。これからも組合員みなさまのあたたい手を差し伸べられ、見守っていただきたいと思っております。

創刊号を発行したのは、当農協(現JA)合併の翌月の昭和47年(1972)11月。B5版サイズ紺1色、活版印刷12ページで編集されました。編集は企画管理室企画課が担当し、農協発足時の様子や管内の動きなどを中心に編集されています。

表紙は初代組合長である柴田勇作氏(故人)が、清水市民会館別館(現清水桜が丘高校校体育館)で新しく発足した清水市農協について抱負などを述べています。あいさつの中で「広域農協として経営を合理化して組合員に奉仕していきます」と参列者に力強く訴えています。

特集では県内で最も規模の大きな農協としてスタートしたことや農協の組織体制、合併までのあゆみなどを紹介しています。また農産物の栽培管理を周知するため見開きで「今月の農作業メモ」も紹介しています。

創刊当時の表紙写真は、その時代の代表的な行事などを取り上げていますが、昭和48年(1973)5月号から昭和49年(1974)7月号まで、表紙は4色刷りカラーで印刷されています。当時の発行物は1色刷りが主流だったことを考えると先進的な編集でもあり、読者への好感度を上げています。

100号「農協しみず」

〔 1982年1月1日号 B5版
墨1色刷り16ページ編集 〕



100号は昭和57年(1982)1月号で、表紙は「俺は後とりだ!!」のタイトルで農業の後継者を紹介しています。特集は気象庁に依頼し「農業と気象」について紹介しています。当時すでに異常気象が騒がれおり、災害に強い栽培体系の必要性を訴えています。

手作りで開催した農業祭

地元で栽培される農産物は市場出荷が中心のため、地元市民にも理解度を深めるために実施しました。営農指導員が農産物の種類や特徴などを模造紙などに書いて説明しました。当時の農業祭は、現在「アグリフェスタしみず」として継続されています。



当時の清水市農業祭の担当者
白鳥 和美さん(75)

Pick up!

第1回清水市農業祭

清水の農業を市民にもっと知ってもらうと、営農部は清水市役所と南部公民館(当時)で第1回清水市農業祭を開催しました。清水市の農畜林産物を組合員以外の市民にも広くアピールしようと、消費宣伝を兼ねて開けました。会場には柑橘類や茶、野菜類だけでなく卵などの畜産品、婦人部員(当時)による手作りコンニャクなど元の農産物が一堂に展示され、市民への理解を深めました。また市価より安い即売会も実施されました。



農業祭に ふるさと再発見



地産清水の農業を、市民全員で見直そうと、営農部(富田真三男部長)は清水市と共催で十一月二十九日、南部公民館で清水市農業祭を行いました。
この農業祭は、清水市の農畜林産物を組合員ばかりでなく、一般市民にも広く知ってもらうため、一般市民にも広く知ってもらうため、消費宣伝を兼ねて開かれたものでした。
会場となった同公民館では、管内で生産されたミニトマト、ブロッコリー、ジャガイモなど、一堂に集められ、特売会も同時開催され、大勢の市民が訪れに訪れていました。

200号「農協しみず」

〔 1990年5月号 B5版
墨・朱2色刷り24ページ編集 〕

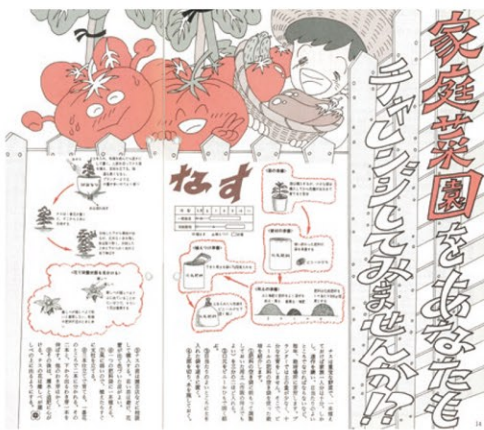


創刊から17年7カ月を経て、200号は発行されました。表紙は「ワンパク広場」と題し、清水市内(当時)の幼稚園や保育園を訪問。200号は矢部保育園が登場し、園児の元気さあふれる表紙写真です。特集は創刊200号記念号と題し、これまでの表紙写真を一挙に紹介しています。

Pick up!

大胆なイラスト入り 家庭菜園

生産者に農作業のポイントを作物別に伝える「今月の農作業メモ」は創刊以来続けていますが、家庭菜園は平成元年(1989)4月号よりスタートしました。200号より大幅にリニューアルし、タイトルも「家庭菜園をあなたもチャレンジしてみませんか?」と親しみやすいイラストで表現。読者に家庭菜園の楽しさを



200号の家庭菜園コーナー



現在の家庭菜園コーナー

を呼びかけています。掲載スペースも見開きページに拡大しています。イラストは職員が担当し季節に合わせて変更するなど楽しく目にすることができます。
1989年以来続けてきた家庭菜園は「本格畑づくり」のタイトルで継続中。見開きページで、壁などに貼って見ることが出来ます。

オンシジュームで勝負!

放送した当時の部会員は31人いましたが、現在は17人です。改めて当時の写真を見ると「若かったな」と感じます。私は洋花部会でオンシジュームを栽培し、品種はシャリーベイビーを中心に出荷しています。品種選定は当初、迷いましたが、この品種で良かったと感じています。



JALみず洋花部会
望月 計正さん(75)

300号「ピッ!」

[1998年10月号 A4判
墨・朱2色刷り16ページ編集]



創刊以来「農協しみず」(B5サイズ)のタイトルで発行してきましたが、合併20周年を迎えたことから広報誌もモデルチェンジを実施。タイトルも「ピッ!」とし、イメージを大きく変更。当初の表紙は農産物のイラストでしたが、300号では絵本のような風景を粘土で表現しています。

Pick up!
JAホットライン
清水まるごと潜入隊が行く

当JAは清水のコミュニティ放送局であるFMしみず(マリンパル)に毎週水曜日(14時15~14時30分)「JAホットライン」清水まるごと潜入隊が行く」と題した番組を放送してきました。同放送局のパーソナリティが管内で活躍している生産者部会や女性グループなどを訪ね、活動内容をインタビューして放送。「ピッ!」では、1998年6月号より放送内容を記事化して広報誌にも掲載し、周知しました。300号では「洋花部会」とおきつの朝市、「ふるさと興津をおこす会」が出演した放送内容を紹介しています。



作物別座談会

当JAは作物部会を対象に毎年、作物別座談会を開き、組合員の声を直接聞いています。

営農・経済担当常務を中心に担当部長らが参加し、20の作物部会と営農経済事業に関する意見交換を行い、今後の取り組みに反映させています。



Pick up!
しみず茶畑座談会

営農部は、産地の担い手育成を目的に平成11年(1999)から「しみず茶畑塾」を開催してきました。この塾は、経営感覚に優れた茶農家を育てるため講師とマンツーマン形式で開催していました。400号では、塾生の資質をさらに高めるため平成18年(2006)12月に庵原支店で座談会を開きました。茶業生産者だけでなく青壮年部員も参加しこれまでの受講内容を振り返りながら講師と熱心に話し合いました。茶畑塾はその後、当初の目的を果たして終了しましたが、参加者は学んだことをそれぞれの販売や経営に生かしています。

400号「しみずの風」

[2007年2月号 A4
カラー印刷24ページ編集]



2003年4月号より、タイトルは「しみずの風」に変わりました。カラー印刷となり誌面はとて読みやすくなっています。管内で話題となった人物を紹介する「まるごとトークタイム」も登場。節目となった400号では農業経営を学ぶ「しみず茶畑塾」受講者の座談会が特集記事でした。





表紙は、当JAのオリジナルカレンダーの中から抜粋した1枚を掲載しています。特集は鳥獣被害対策マニュアル。鳥獣害による農産物被害が深刻になっていたことから対策マニュアルを掲載しました。また野菜ソムリエの遠山由美氏による「旬レシピ」を掲載し、彩りを添えています。

女性の目線でミカン栽培

基盤整備事業が進み、園地は女性でも管理しやすい農地になってきました。女性は夫のパートナーだけでなく、自分自身が力をつけることが必要であると思います。今でも仲間と知識や情報を共有し、女性ならではの目線でミカン栽培に取り組んでいます。



なでしこオレンジ会初代代表
佐藤 郁好さん(75)

Pick up!
なでしこオレンジ会発足

話題のTOPICSで「なでしこオレンジ会」について掲載しています。柑橘委員会は平成27年(2015)4月14日、庵原支店で女性生産者による研究会組織「なでしこオレンジ会」設立会を開きました。柑橘産地を維持、拡大するために女性の力を生かそうと、46人が参加しました。代表に庵原地区の佐藤郁好理事(当時)が就任しました。同会は、柑橘類の栽培講習会のほか、先進地視察や販売促進活動など、現在も女性の目線で活動を展開しています。

なでしこオレンジ会が発足 女性生産者が意欲的に活動

柑橘委員会は4月14日、女性生産者の皆さん組織「なでしこオレンジ会」の設立会を庵原支店で開き、約40人が参加しました。当JA女性理事で発起人の佐藤郁好さんが代表を務め、「仲間と一緒に知識や情報を共有し、精力的に取り組んでいきたい」と話しました。

なでしこオレンジ会は、視察や栽培講習会、販売促進活動、加工品の検討など定期的に活動していく予定。加入は随時可能で、かんきつ栽培に意欲のある女性を募集しています。



▲意欲ある女性のかんきつ生産者によって「なでしこオレンジ会」が発足された

深澤専務インタビュー

Q&A

Q 広報誌「しみずの風」の歴史を見て、どのように思いますか？

A JAしみずの50年という長い歴史は、多くの方に支えられてきたのだと感じました。これまでの誌面を開くと、お世話になった方の顔をたくさん見ることができ、懐かしいですね。私も新婚当時、広報担当の杉山滋朗さんに職場内報「盟友」の取材に來てもらったことを思い出しました。その時の写真は、今でも部屋に飾ってあります。

広報誌はJAからの情報発信、認知度向上、組合員との信頼関係の構築として、大きな役割を担ってきたと思っています。



代表理事専務
深澤 忠伸



広報課の取材風景

Q これからの広報誌はどうあるべきだと思いますか？

A インターネットの普及により、読み物もデジタル化が進んでいます。その流れに乗っていくことも大事だとは思いますが、「フェイスツーフェイス」でコミュニケーションを深めるツールとして紙の大切さも感じています。時代は変わっても「組合員やJAのことを伝えていく」という本質は変わりません。読まれる広報誌は、視覚的にも目を引き、面白い誌面、そして何よりも「元気が出ること」が大切ですね。

今後も広報課は、しみずの風や日本農業新聞などの取材を行い、積極的に情報を発信していきます。

各地域の活動やイベントなど、
さまざまな話題を紹介します。

JALしみず・JA静岡市 市へ共選場再整備の助成などを要請

JALしみずとJA静岡市は8月29日、静岡市役所静岡庁舎で、2024年度の市行政に対する要請書を難波喬司市長に提出しました。新規要請案件として、柑橘共選場の再整備に対する助成、「静岡市グリーン農業推進事業」の対象枠拡大、収入保険に対する助成などを加え、継続案件と合わせて6項目を要請しました。

JALしみずの石切山誠組合長は、「柑橘共選場の新規建設は中部4JAの課題」と訴え、難波市長は「連携して課題解決に努めたい」と答えました。



▲ 静岡市へ行政支援を要請する石切山組合長(右から2人目)

JALしみず柑橘委員会 ミカンシーズン到来「極早生」スタート

JALしみず柑橘委員会は9月4日、JA柑橘共選場で極早生ミカンの出荷を始めました。極早生ミカンは、温州ミカン出荷のトップバッター。香りが高く、さわやかな甘酸っぱさが特徴です。

今年も昨年に続き全国的にも早い出荷で、生産者約80戸が9月下旬まで、静岡市内と京浜方面の青果市場へ約150tを出荷しました。

柑橘茶振興課の杉山友重係長は「今年はいびりだが、味が良い」と話しました。



▲ 1次選果で、外観を確認する作業員

資産管理同友会 臨時総代会 運営をJAへ移行

不動産オーナーでつくるJALしみず資産管理同友会は8月25日、庵原支店で臨時総代会を開き、委任状出席を含む同会総代54人が運営方法の変更について審議を行いました。

同会は、発足から50年以上の歴史があり、永く会員による自主運営方式をとってきました。2024年4月からは運営主体を不動産センターへ移行し、継続していくこととなります。

運営の変更と併せ、会費の清算方法についても審議し、いずれも満場一致で可決されました。



▲ 運営をJAへ移管することを決めた臨時総代会

JALしみず銀杏部会 ギンナン出荷12月まで

JALしみず銀杏部会は8月28日、今シーズンの収穫を始め、31日から出荷をスタートしました。

早生種の「金兵衛」から収穫が始まり、出荷量の5～6割を占める主力の「久寿」、「藤九郎」と品種を変えながら12月ごろまで続きます。旬の時期のギンナンは、ヒスイ色でもちもちとした食感が特徴。

同部会では10人が約16haで栽培し、主に京浜や県内の市場に約37tを出荷する予定。生産者の青木亮太さんは「例年に比べて収穫量が多く味も外観も良い」と話しました。



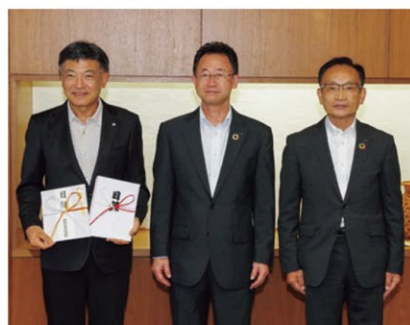
▲ 棒でギンナンの収穫作業をする従業員

JALしみず・JA静岡市 カーブミラー贈呈

JALしみずの石切山誠組合長とJA静岡市の三津山定組合長は8月22日、関係者らと静岡市役所静岡庁舎を訪れ、難波喬司市長にカーブミラー16基を贈呈しました。

同事業はJAの地域貢献活動の一環として2003年度から継続しており、今回で累計400基となりました。

石切山組合長は「交通事故防止に役立ててください」と難波市長に目録を手渡し、難波市長は「長きにわたりありがとうございます。大事に使っていきます」と感謝を述べました。



▲ 両JA組合長から目録を受け取った難波市長(左)

JAしみず 業務継続へBCP訓練で確認

JAしみずは9月1日、防災の日に合わせて、初めて事業継続計画(BCP)に基づく防災訓練を行いました。昨年9月の台風15号で管内が甚大な被害を受けたことから、大規模風水害発生時に備えるため「避難指示(レベル4)」が発令されたとの想定で行いました。

本店に深澤忠伸専務を副本部長とした災害対策本部を立ち上げ、各事業所に対し被害状況の調査と職員の出勤状況などの確認を指示。浸水被害や事業所機能が失われた場合を想定し、机上訓練をしました。深澤専務は「いざ災害が起きた時にどのように行動するか、全職員が非常時を意識して行動することが重要」と訴えました。



▲ 訓練で管内の被害状況を確認する災害対策本部

しみずみらい応援団 子ども食堂へボトル缶紅茶を寄付

JAしみずは8月下旬、静岡市清水区の「子ども食堂」5団体9カ所に、ボトル缶「清水の檸檬紅茶」45ケース(380g×24缶/1ケース)を寄贈しました。8月29日には5団体のうちのひとつ「NPO法人静岡市子ども食堂ネットワーク」に25ケースを届け、贈呈式を開きました。

農産物の売り上げの一部をあしなが育英会へ寄付する当JAの活動「しみずみらい応援団」の一環で、地域への寄付は初めて。当JAアグリプロモーション部 森一真部長から、贈呈を受けた同法人の飯沼直樹理事長は「地元企業から地元の食材をいただくのは、子どもたちもうれしいと思う」と感謝しました。



▲ 贈呈式の様子 森部長(左)、飯沼理事長(右)

JAしみず女性部 たちばな会 歴代役員集い 思い出話に花

JAしみず女性部は8月30日、同部の歴代役員が集う「たちばな会」を焼津市のホテルで開き、女性部長や支部長などの経験者40人が集まりました。コロナ禍の影響で開催は4年ぶり。石切山誠組合長は「コロナ禍で足踏みしてしまった女性部活動も徐々に復活し、学び体験できる楽しみ、仲間と話せる楽しみを体現して、活性化につなげていただきたいと思います」と活動を後押ししました。

1987年から3年間部長を務めた杉山百合子さんが「活動でさまざまな経験をしたことは、いい思い出」とあいさつ。参加者は久しぶりの再会を喜び合い、楽しいひとときを過ごしました。



▲ 4年ぶりに開いたたちばな会

JAしみず女性部飯田支部 親子でキャラ弁作り

JAしみず女性部飯田支部は8月21日、デコレーション弁当(デコ弁)作りを行い、地域の親子や女性部員が参加しました。食育を兼ね、地域でとれた野菜などを食材に用意。デコ弁が完成すると、参加した小学生らは「大変だったけれど、お弁当が完成して良かった」と笑顔を見せていました。

講師を務めた同支部の吉川伊公子さんは「夏休みの良い体験になったと思う」と話しました。



▲ 弁当作りを楽しんだ小学生

① 畑の準備

完熟堆肥

苦土石灰



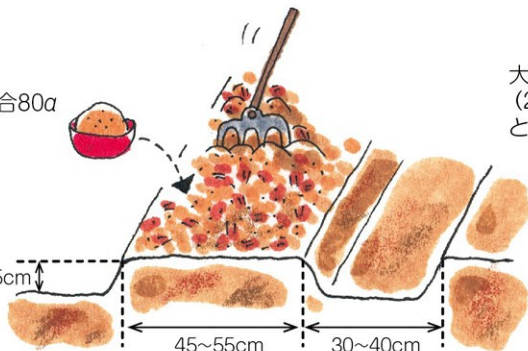
畑が空き次第、肥料をまいてよく耕しておく。

園芸配合80α

10~15cm

45~55cm

30~40cm



大粒種は畝間、株間(25~30cm)を広くとる。

② 種まき・苗づくり



種をまき、覆土したあと、軽く手のひらで押さえておく。



種はおはぐるが斜め下に向くように1カ所に1粒ずつまく。



根

葉

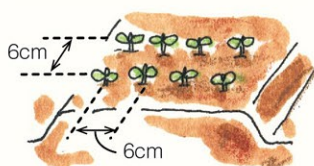
おはぐる

セルトレイに種まきし、育苗する方法



本葉2枚のころ本畑に植え付ける。大きくなり過ぎると植え傷みが大きい。

苗床に種まきし、育苗する方法



前作の都合などで、適期に畑に種まきできない場合は育苗する。

畑

本格

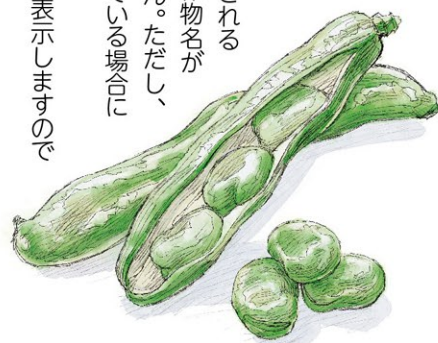
づくり

ソラマメ

若い実を食用にする「ソラマメ」は、農薬登録上の作物名が「未成熟そらまめ」ですので、農薬散布の際は十分な注意が必要です。また、農薬登録上の作物名には「そらまめ」もあり、これは「成熟した種子を収穫するもの」とされています。

したがって、若い実を食用にする「ソラマメ」さや付きで収穫されるものを含むの栽培の場合、防除には、農薬の容器や袋の適用作物名が「未成熟そらまめ」と表示されているものしか使用できません。ただし、上位の分類となる「豆類(未成熟)および「野菜類」と表示されている場合には使用できます。

下に「未成熟そらまめ」と「そらまめ」の農薬登録上の区分を表示しますので、参考にしてください。



■栽培カレンダー

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
露地栽培												

● 種まき ◆ 植え付け ■ 収穫

■未成熟そらまめ・そらまめ農薬登録上区分

大分類	中分類	作物名	備考
野菜類	豆類(未成熟)	未成熟そらまめ	未成熟な種子(さや付きで収穫されるものを含む)を収穫するもの
豆類(種実)	—	そらまめ	成熟した種子を収穫するもの

グリーンセンターおススメ! アイテム

11月からは、玉ねぎの植え付け適期です!



玉ねぎ・ねぎ用 一発肥料

追肥がいらぬ! 「玉ねぎ・ねぎ用一発肥料」と、マルチ栽培の組み合わせで「省力化」がオススメです。

穴あきマルチ
幅95cm・
幅35cm×50m巻
5穴・6穴・7穴タイプ
があります。



グリーンセンター

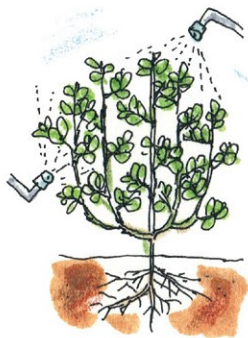
栗田 嘉乃

■商品については…



グリーンセンター
054-367-2112

④ 害虫防除



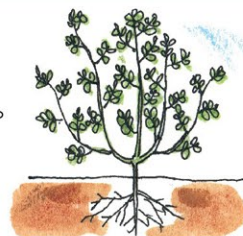
葉の裏も丁寧に散布する。



アブラムシが付きやすく、これがウイルスを伝播するので早いうちからよく注意して観察し、早めに殺虫剤を散布して防ぐ。

③ 追肥・土寄せ

放任しておくと、分岐部分が出た倒れやすくなるので、2回くらい土寄せをする。



ほう素入り粒状固形肥料080

肥料不足の兆しがあれば、ほう素入り粒状固形肥料080を追肥する。

株元へ土を寄せて倒れないようにする。

⑥ 収穫

さやが下に垂れてくる。



さやの背筋が黒褐色になって光沢が出はじめ、さやが下垂したところが収穫の適期。

光沢が出はじめる。



背筋が黒褐色になる。

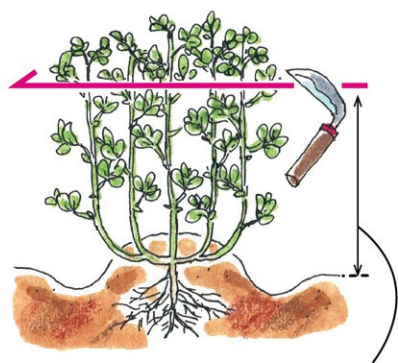


収穫!!

⑤ 剪葉



きれいな花が咲くので、プランター栽培して眺めるのもよい。



60~70cm (育ち具合で異なる)

春になって、茎葉が伸び過ぎると倒伏のおそれがあるので、上の方を刈り取る。

ここが知りたい! Q&A

A

深くまきすぎない、乾かさない

Q

そろってよく発芽させるには?

ソラマメの種子は大きいので、発芽には酸素と水分を多く必要とします。そのため大きいにもかかわらず、そろってよく発芽しないで失敗することがあります。特に一寸系大粒種に失敗例が多く見られます。

深くまきと酸素不足になりやすいので、よく発芽させるには深くまきすぎないことです。おはぐろを斜め下方に向けて土に挿し込み、種子の尻部が1~2mm地上にのぞいているくらいに浅まきしましょう。

鉢で育苗する場合には、このように浅まきすると種子の部分が乾きやすいので、かん水は入念にします。

■施肥例

施肥量:1aあたり

種類	施肥量	備考	
元肥	苦土石灰	9kg	作付け20日前施用
	完熟堆肥	90kg	
	園芸配合80α	18kg	
追肥	ほう素入り粒状固形肥料080	3kg	③追肥の項を参照

■病虫害防除

散布量:10~30ℓ以内/1a

病虫害	薬剤名	希釈倍率	使用日数	使用回数
軟腐病・黒腐病	コサイド3000	2,000倍	—	3回以内
ハモグリバエ類	プレバソフロアブル5	1,000~2,000倍	収穫前日まで	3回以内
アブラムシ類	スミチオン乳剤	1,000~2,000倍	収穫3日前まで	3回以内
	ダントツ水溶剤	2,000~4,000倍	収穫3日前まで	3回以内

ご注意ください

毒物、劇物に指定されている農薬は、購入の際に印鑑が必要です。

※農薬は、ラベルに記載された安全基準を守って使用しましょう。

※ポジティブリスト制度を守り、農薬等の散布には十分注意してください。



茶樹はこれからの季節、夏から秋にかけて葉の光合成によって作られた栄養分を茎や根に転流貯蔵すると共に、耐寒性を増していきます。来春に向け寒害対策と越冬害虫の防除を適宜実施しましょう。

■ 寒風害対策

冬の季節風が強く当たる茶園や、標高が高い茶園、冷気がたまりやすい園地では被害が発生しやすいので、下記を参考に寒風害対策を実施してください。

○防風垣の設置

防風垣の設置は、茶樹に当たる風を弱める効果があるため、寒干害や寒風害の防止効果があります。

防風ネットを設置する場合には、通風率50%程度の網目(4~6mm)を使用し、主風向に対してできるだけ直角に設置してください。

また、幼木園は、ソルゴー等の冬作物を畝間に作付けして、寒風が当たらないようにする寒風害対策もあります。

○敷き草の施用

畝間に敷き草をすることで、地温の調節や土壌凍結・乾燥を抑制する働きが期待できます。

《成木園》

有機物の投入による土壌の物理性の改善にもつながりますので、畝間全面に施用するようにしてください。

《幼木園》

畝間全面に敷き草を敷くと、地面からの放射熱が利用できず、逆に冷気がたまり寒害を受けてしまう恐れがありますので、株元に寄せて敷き草を行ってください。

※投入量の目安は、10a当たり800~1000kgです。

■ 裾刈り

ダニやチャトゲコナジラミの越冬場所は、裾部の葉裏です。秋整枝前の裾刈り時期が早く、裾部が再度開葉すると害虫の巣となりますので、再開葉した葉を落とす程度に裾刈りを実施しましょう。

■ 病虫害防除(表①)

春先のダニを予防するためには、越冬ダニの防除が重要です。多発すると薬剤の効果が著しく低下してしまうので、ダニの発生を確認次第直ちに防除を実施してください。

裾部の葉裏にも、確実に薬剤が行き渡る様に散布を行ってください。



表① 病虫害防除

散布時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍率	日数	回数	対象効果
秋整枝後 10月下旬~ 11月上旬	カンザワハダニ	アタックオイル ※単用散布	50~100倍	春季発芽前	—	幼虫 成虫
	チャトゲコナジラミ			10~3月	—	幼虫 成虫

※極寒期の散布は、赤焼病の発生を助長するため、12月~2月の散布は避ける。



■ 病害虫防除

表①を参考に防除してください。早生、青島温州は収穫時期となります。散布薬剤は収穫前日数に注意してください。

■ 管理作業

粗皮果、軸太果、著しい外観不良果は収穫直前まで何度も園地を見回って樹上選果してください。

秋肥は着果で消費された養分の補給と耐寒性の向上、翌年の発芽や花芽分化の促進のために施用します。表②を参考に速効性の高い化成肥料を施用し、地温低下前に吸収させることがポイントです。



表① 病害虫防除(柑橘)

品目	散布時期	対象病害虫	薬剤名	希釈倍率	使用基準 ^{※1}	茶登録
青島温州	11月中下旬	貯蔵病害	ベンレート水和剤	4,000倍	前日—4回	○
			ベフラン液剤25(劇)	2,000倍	前日—3回	×
中晩柑 (ボンカン)	収穫前	貯蔵病害	ベンレート水和剤	4,000倍	前日—2回	○
			ベフラン液剤25(劇)	2,000倍	前日—2回	×

※1 使用基準は「収穫前日数—散布回数」をあらわす。

表② 施肥(柑橘)

品目	施用時期	肥料名	施用量
極早生	収穫後	かんたくんBB 改	3袋/10a
早生温州	11月上旬		
青島温州	11月中下旬		
太田ボンカン	11月上旬		
はるみ・不知火・清見	11月上旬		2袋/10a
甘夏・スルガエレガント	11月上旬		3袋/10a

■ 秋季の植え付けについて

窒素、リン酸、カリそれぞれ1aあたり成分量で1kg程度を施します。また、土壌はいずれの土地にも育ちますが、pH5.5～6.0程度の弱酸性が適します。定植にあたっては根を乾燥させないように迅速に行うとともに、なるべく浅く植えましょう。定植後は敷きワラを行い十分にかん水し、活着を促します。

■ 主な管理作業

病害虫防除：炭そ病、サビダニ、アブラムシ類、チャハマキ、グンバイムシ等

シキミは他の枝ものに比較し病害虫の種類が多く、吸汁や食害による葉の奇形や葉色の悪化を生じやすいです。病害虫の早期防除を徹底し、品質の低下を未然に防ぎましょう。



表① シキミの施肥例(成分量kg/10a)

施用時期	窒素(N)	リン酸(P)	カリウム(K)
春肥(2～3月)	10	10	10
秋肥(10～11月)	10	10	10
合計	20	20	20



■ 病虫害防除

キウイフルーツは収穫前日数に注意し、貯蔵病害予防に努めてください。収穫直後の防除は、収穫キズから病害の侵入を防ぎます。

■ 管理作業

梨は、表を参考に元肥を施用してください。

キウイフルーツ(ハイワード)の収穫適期はおおむね11月中旬で糖度7度以上です。

落葉果樹は12月にかけて落葉期となります。落ちた葉は翌年の各種病害の発生要因となるため、園外へ持ち出し、処分してください。



○ 苗木の植え付け

落葉果樹(イチジクを除く)は苗木の植え付け時期となります。適地適作を考慮のうえ、植栽してください。健全な生育を促すため、以下の点に気をつけてください。

① 植え付け前の土づくり

苦土石灰・溶りん・堆肥などを土と混和し、土づくりをしてください。

② 植え付け時

購入した苗木は根を乾かさないように保管し、できるだけ早く植え付け作業を行ってください。根と土の間に隙間を作らないようにしてください。接木部分に土が被さると自根が出やすくなるため、深植えしないようにしてください。

③ 植え付け後の管理

植え付け後、根が活着するまでは、敷きワラとともに定期的なかん水を実施し、乾燥に十分注意してください。

苗木先端の切り返しは2月中旬を目安に行ってください。

表③ 病虫害防除(落葉果樹)

静岡県落葉果樹振興協会発行栽培暦より抜粋

品目	散布時期	対象病虫害	薬剤名	希釈倍率	使用基準※1
キウイフルーツ (ハイワード)	11月上旬	貯蔵病害(灰色かび病)	ストロビードライフロアブル	2,000倍	前日〜3回
	収穫直後	かしよう病	コサイド3000	2,000倍	収穫後〜 果実肥大期まで
クレフノン※2			200倍		

※1 使用基準は「収穫前日数×散布回数」をあらわす。 ※2 コサイド3000を散布する際はクレフノンを200倍で加用して使う。

表④ 施肥(落葉果樹)

品目	施用時期	肥料名	施用量
梨	10月下旬〜11月上旬	梨配合1号	10袋/10a

■ 省エネ対策と温度管理について

11月から本格的な加温時期となります。この時期に、省エネ対策として有効でありながら実行率が低いと思われる温度管理について紹介します。

①サーモは設定どおり正確に作動しているか、作物の下限温度以下になっていることはないか、温度計で測定して確認する。

②サーモの位置は、作物の高さ(生長点の位置)とし、施設内で一番冷える箇所(ハウスの四隅や加温機の死角など)を目安に設置する。

③必ず施設内の温度を点検し、温度ムラがある場合は温風の偏りを是正するなど改善を行い、できる限り温度の均一化を図る。

④保温資材の破損している部分は、補修テープ等で修繕する。適切な温度管理が出来ていないと、作物の生育を悪化さ

せる場合もありますので、省エネ対策も含め、必ず実行することをお勧めします。

⑤暖房機を使用する前に必ず点検・メンテナンスを行い、正常に動くか確認しましょう。

ご不明点は各作物担当者へお問い合わせください。
(集出荷センターTEL:054-367-6111)





材料
/ 2人分

- カボチャ …… 220g以上
- A** 顆粒コンソメ …… 小さじ1
ニンニクみじん切り …… 小さじ1
カレー粉 …… 大さじ1(お好みで調整)
- 生クリーム …… 200ml
レモン果汁 …… 大さじ1
- B** タマネギ …… 1/2個(100g)
鶏ひき肉 …… 200g
マッシュルーム …… 6個(80g程度)
顆粒コンソメ …… 小さじ1
- 酒 …… 大さじ1
バター …… 10g(キノコの量に合わせて)
粒マスタード …… 大さじ1
キノコ類(舞茸・エリンギなど) …… 適量
ごはん …… 400g程度



カボチャのクリームカレー

～カボチャの甘みが引き立つ、まるやかな味わい～

作り方

(1) カボチャの準備をする

カボチャは、カレー用に100gすりおろす。残りはトッピング用として、1cm厚程度のくし形に切る。
※カボチャ1/4個につき、1分を目安に電子レンジ加熱すると作業しやすい。

(2) カレーの素を作る

- ① ボウルにすりおろしたカボチャと**A**の材料を入れて混ぜる。最後にかき混ぜながら、生クリームをゆっくり加えて溶きのばす**a**
- ② タマネギはみじん切りにする。耐熱容器に入れてふんわりとラップをし、電子レンジで2分加熱する。マッシュルームは粗く刻む。

(3) トッピングの具材を準備する

- ① キノコ類は食べやすい大きさに切るか、裂く。
- ② くし形に切ったカボチャとキノコ類は、バターでこんがり焼き、粒マスタードを絡めておく**b**

(4) カレーを煮て仕上げる

- ① 冷たいままのフライパンに、**B**を入れて、さっくりと混ぜる。強めの中火で、触らずに火を通す。ほぼ火が入ったら裏返し、酒を振り、ふたをして1分蒸し焼きにする。
- ② カレーのボウルにレモン果汁を加えて混ぜ、フライパンに注ぎ、ひと混ぜする。中火で1～2分程、ゆっくりとかき混ぜ、フツフツと煮えて、均一の

とろみになったら火を止める。ご飯を盛った皿にカレーを流し、ソテーしたカボチャやキノコを添える。



生クリームは3〜4回に分けて加え、その都度混ぜる。



トッピングは、食べる量に応じて増減してください。

まめ知識

【おいしい時期】

収穫から1～3か月後くらいが、甘さと食感のバランス(ホクホクか水分多めか)が良く、栄養価も高い食べごろ。



【選び方】

丸ごと1個

- ヘタが太く、乾燥してコルク化している。
- 皮が硬く、ずっしりと重い。

カットされたもの

- 種が厚く、断面に「黒いライン」が見える。
- 実と皮の境目がハッキリしている。

【今月の素材】カボチャ

活性酸素の害を低減してくれる抗酸化ビタミンリコピンはビタミンA/C/E(カボチャにはα-/β-カロテンとして含まれ、摂取後ビタミンAに変換されます)をはじめ、各種栄養素を高密度に含むカボチャ。おいしくてたくさん食べられるため「パワーを発揮するに足る量の栄養素」を簡単に摂取できるのが魅力です。



遠山 由美

野菜ソムリエ上級プロ、栄養情報担当者(NR)、食育プロデューサー他

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。

乃木坂46と一緒に学ぶ「国消国産」

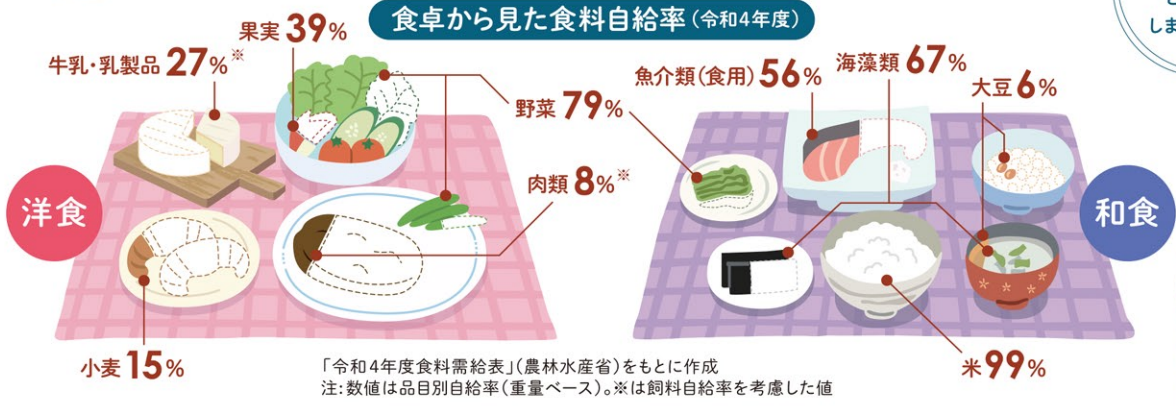
なぜ今
国消国産？

私たちが食べているものの約6割[※]は外国から輸入している

※出典:「令和4年度食料需給表」(農林水産省)

もし輸入が
止まってしまったら
どうなって
しまうのだろう

食卓から見た食料自給率(令和4年度)



国消国産を
すすめると？

『国消国産』は私たちの食卓を未来へつなぐこと



JAグループが『国消国産』を提起したのは、「私たちの『国』で生『産』した食べものを、この『国』で『消』費する」だけでは、食べものの多くを輸入に頼る危うい状況を変えられないからです。『国消国産』は、

「私たちの『国』で『消』費する食べものは、できるだけこの『国』で生『産』する」という考え方。これを実践することは、食料自給率の向上、ひいては私たちの食卓を未来へつなぐことにもなるんです。



「国消国産」は地産地消やSDGsにもつながっている

各地で、地産地消を すすめよう！

その地域で生産された農畜産物を
その地域で消費しよう

例えば

JA直売所で
地元の新鮮な
農畜産物を手にとる

農家の皆さんを応援!!



国消国産の実現！

- 私たちの『国』で『消』費する食べものは、
できるだけこの『国』で生『産』する
- そのことによつて
- 食料自給率が高くなる
 - 農畜産物を生産する力が高まる
 - 次世代の農業生産者が増える

SDGs にも貢献

- 食材を長距離輸送する必要がなく、CO₂排出量の削減で“つくる責任”に貢献
- 必要以上の食料輸入をしないことで、“飢餓をゼロに”に貢献

日本の未来を支える農業。乃木坂46は、JAグループの「国消国産」を応援します。



メンバーが生産現場で奮闘する動画を公開中!
楽しんで学べるコンテンツがたくさん!
ぜひアクセスしてください!

乃木坂46 国消国産



耕そう、大地と地域のみらい。





活発な意見が出た交換会



青壮年部の活動報告

いまどき！ Youth

このコーナーでは、青壮年部の活動の様子を隔月で紹介しています。
今月は青壮年部とJA営農経済事業本部管理職の意見交換会を紹介します。

青壮年部とJA部署の連携を強化

JAしみず青壮年部は8月10日、清水管内の農作物栽培やJA営農経済事業について、同事業部門の管理職と本店で意見交換会を開きました。

青壮年部は、組織、営農、農政広報、食育の四つを柱に活動しており、JA管理職との意見交換会は、営農活動の一つ。

青壮年部の本部役員、支部長らと、JAの営農経済部、アグリプロモーション部、メモリアル清水、グリーンセンターの管理職ら計24人が参加しました。

青壮年部からは、有機栽培の購買資材の調達についてや、10月から始まるインボイス制度の手数料の扱い、新規就農者の受け入れが南部地域で増えている現状と、他の作物に対する今後の展開などについて質問があり、各担当事業部門の管理職から、JAの考え方を聞きました。

また、JAグリーンセンター直売所での階級別陳列の提案、ポトル缶「檸檬紅茶」の開発経緯の説明のほか、煩雑な補助金事業の手続きがスムーズ

にできるよう、職員が制度をよく理解し、生産者と協力して取り組んでいくことなど、話題は幅広い範囲に及び、率直な意見を交わしました。

意見交換会を終え、青壮年部の青木雄基部長は「青壮年部とJA管理職のフルメンバーで意見を交換するのは4年ぶり。その間に支部長の交代などがあったが、手応えある会議になったと感じた。青壮年部メンバーの活動がさらに役立つよう取り組んでいきたい」と話していました。

部員のひとこと

今回の意見交換会の内容をもとに、青壮年部としての強みをもっと話し合っ
て、JAにしっかり提案でき
るようにしていきたいです。
とても有意義な機会でした！



JA青壮年部
部長
青木雄基さん

有意義な
機会でした！

10・11月は国消国産月間

実りの秋! 「国産」を食べてみませんか?

「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。
あなたは、いくつ思い浮かびますか?

みなさんは、どういった理由で「国産」を選んでますか。ある調査[※]では、回答者の約8割が「安全・安心だから」、約3割が「生産者を応援したいから」といった理由で「国産」を選んでます。「国産」を食べることで、たくさんのいいことがあります。農業を応援し、未来の子どもたちに「食」をつなぐため、「国産」をもっと食べて、もっといいこと、広げていきませんか。

※日本政策金融公庫(令和5年1月)食料品を購入するときに国産品かどうかを「気にかける」理由(複数回答2つまで)

「国産」を食べて応援キャンペーン実施中

その1

JA直売所に3回来店して
スタンプをGet!

47都道府県とっておきの
3,000円
相当の 農畜産物・加工品が
合計14,100名様に当たります!

期間 2023年10月1日～11月30日

<https://www.asahi.com/ads/nogizaka46ja/kokusuyokokusancp23/>
※9月19日からご覧いただけます。

その2

おいしい秋を、
お得に。

今がチャンス! お客様の
送料負担なし

送料をJAグループが負担します!

JA全農の産地直送通販サイト JAタウン

期間 2023年10月1日～11月30日

※規定額に達した場合、早く終了することがあります。
※10月1日からご覧いただけます。

食料自給率 約4割 ↑

家族に、いいこと

- おいしくて新鮮で
- 安全・安心な食事を實現
- 未来の子どもたちに「食」をつなぐ

日本に、いいこと

- 食料自給率アップ
- 田んぼのダム機能などで防災
- 和食文化や伝統芸能を継承

「国産」を食べると、いいこと、いっぱい。

世界に、いいこと

- 輸入によるCO2排出が減る
- SDGsに貢献
- 途上国の食料を奪わない

農業に、いいこと

- 日本の生産者を食べて応援
- 地域の活性化に貢献
- 多様な生き物を育む

JAグループサポーター
林修



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ

清水厚生病院

带状疱疹に注意しましょう! ~予防にはワクチン接種が有効です~

日本の成人のおよその9割は水痘(水ぼうそう)・带状疱疹ウイルスが体内に潜伏していて、带状疱疹を発症する可能性があります。带状疱疹は50歳以上で増加し、80歳までに日本人の約3人に1人が発症するといわれています。



带状疱疹について

発症部位や症状

はじめに皮膚にピリピリ、ズキズキ、チクチクといった神経痛のような痛みを感じ、その後、水ぶくれ(水疱)を伴う発疹が「脇の下から胸部・腹部にかけて」や「額からまぶた・鼻にかけて」帯状に現れるのが特徴です。

通常、痛みは水ぶくれ(水疱)や赤い発疹が治るとともに軽くなりますが、皮膚の症状が治まった後も長期間にわたって続く痛みを带状疱疹後神経痛(PHN)といいます。

加齢とともにPHNへの移行リスクは高くなり、50歳以上の患者さんの約2割が移行すると報告されているため、带状疱疹を疑う症状に気がついたらできる限り早く医療機関を受診し、治療を開始することが重要です。



発症の予防

带状疱疹は、免疫力の低下によって発症するため、予防には、日頃の体調管理が重要です。

体の免疫力は、病気、加齢、疲労、ストレスなど、誰にでも見られるごく日常的なことによって低下します。食事や睡眠をしっかりとり、適度な運動や、リラックスした時間を持つことでストレスを減らし、免疫力を低下させないように心掛けましょう。

带状疱疹予防ワクチン「シングリックス」

通常、带状疱疹の予防接種の対象年齢は50歳以上です。ワクチン接種により、水痘(水ぼうそう)・带状疱疹ウイルスに対する免疫力を高めて、带状疱疹の発症を予防することができます。詳しくは皮膚科外来または、かかりつけ医に受診して接種の相談をしてみてください。



JA静岡厚生連 清水厚生病院
静岡市清水区庵原町578-1
TEL:054-366-3333(代表)

問い合わせ・予約 平日14:00~16:30
電話にてご予約ください。

外来受診 平日8:00~11:00に
総合受付で受付をしてください。



家計の見直し相談 受付中

「住宅ローンってどうやって借りるの?」「NISAや投資信託で資産運用を始めたい」「子どもの将来や老後のために、いくら貯めたらいいの?」「他社の保険を見直して掛金の無駄をなくしたい」など、お金の悩みや家計の見直しをJAがお手伝いさせていただきます。



JAしみず 各支店金融窓口

営業 / 平日8:30~15:00

JAしみずローンセンター

T E L / 054-367-3268

営業 / 平日10:00~19:00

土日祝10:00~17:00

定休日 / 毎週水曜日

WEB相談は
こちらから



創刊600号記念プレゼント

JAしみずの「清水の檸檬紅茶」
ボトル缶1ケース(24本入り)を
10名様にプレゼント!

広報誌へのご意見・ご感想、今後取り上げてほしいテーマなどをお書き添えの上、ご応募ください。

応募
締切

10月31日(火) 必着



■ ご応募はハガキまたはWEBで

郵便番号、住所、氏名、年齢、感想などをご記入の上、下記までご応募ください。当選は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

〒424-0192

静岡市清水区庵原町1番地

JAしみず 広報課「プレゼント」係

応募フォーム



一部店舗の窓口営業時間(昼時間休業)について

下記の一部店舗では、窓口営業時間を一部変更して営業しております。皆さまにはご不便をお掛けしますが、ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象店舗	営業時間
【支店(金融共済窓口)】 小島・両河内・三保・ 下清水・草薙・蒲原	8:30~12:00 13:00~15:00
【営農拠点】 小島・両河内・蒲原	8:30~12:00 13:00~16:45

※12:00~13:00は窓口業務を休業

バラ品質保持にエアコン活用

JAしみずバラ部会は今夏、出荷前の鮮度維持のため、JA集出荷センター選花場にスポットエアコンを導入しました。バラは高温で傷みやすいため、夏場でもできるだけ低温で管理しようと、JA共済の補助金を活用して設置。設置前と比べ、高温による痛みのクレーム件数を比較し、設置効果などを検証していきます。



理事会だより

定例理事会:8月24日(木)

■ 議事

- 静岡ミツウロコフーズ(株)庵原工場内資材倉庫の解体工事について
- 「内部統制に関する基本方針」の改定について
- 金融円滑化にかかる基本方針の一部変更について
- 不動産センター標準報酬額表の一部変更について
- 固定資産の賃借について
- 組合員の出資口数減少の申し出について



編・集・後・記

今月も「しみずの風」をお読みいただき、ありがとうございました。

「しみずの風」創刊号を見て感じた「伝えなければ」という使命感は、時代と共に歩み寄る姿勢に変わり、今、組合員との対話を意識して制作を進めている。「しみずの風」は「伝える」事に真摯に向き合ってきた、歴代広報担当の結晶だと感じた。(伊藤)

惑星高温期は太陽系全体が銀河系の内部を公転する際に、星間物質が薄い層を通過中に発生する、との論文を見つけた。国立天文台が出どころだから本当かもしれない。宇宙の動きでこの猛暑では歯が立たない。大宇宙に畏れを持った昨年。(横谷)

9月まで真夏日が続く、長く引く残暑。かつては、夏休みともなれば晴れた日中に河川敷でパーベキューなんてこともできたが、ここ数年は真夏を過ぎても厳しい。農作物の移り変わりで、かろうじて実りの秋を感じる。(杉山さ)

初めて熱海を観光したが、坂道の多さに驚く。来宮駅から海に向かい、熱海駅へ戻るルートを歩いたが大変だった。しかし、昔の寂れた観光地のイメージは薄れ、若者が昭和レトロを求めてやってくる町に変わっているようだった。(見宮)

継続は力というが、しみずの風も通巻600号という節目を迎えた。広報との付き合いは昭和55年までさかのぼる。取材を通して多くの人と交流を深めてきたのは無上の喜び。これからもペンとカメラで発信していくためまずは祝杯を挙げたい。(杉山滋)

ゆるっと発見!

しみずの魅力

第7回

今回のゴール
巴川のほとり「清水警察署付近」

ふるわしの「三田三」

今回は高部支店を出て、東名高速道路の側道を西に向かいます。側道とはいえ交通量が多く地域の主要道路になっています。しばらくすると、右手奥に清水高部小学校が見えてきました。

清水ではめっきり見かけなくなった水田を眺める事ができます。塩田(しよた)川まで進みます。この辺りには、山原山から流れ出た水がふもとを潤す昔ながらの農村、日本の原風景があります。川沿いを下り、特徴的なデザインが目を



塩田川から高部の山を望む/
桜並木が有名な場所ですが、こおろぎの鳴く声か。秋の風情を感じます。

引く、巴流大橋(ばるおおはし)まで来ました。塩田川と巴川本流の合流地点。また、高部みずべ公園と能島親水公園が川を挟むように作られています。近代的な橋、川、公園のコントラストが面白い。

さらに巴川沿いを下ります。川には大きなコイが泳ぎ、シラサギが舞い降りています。港近くの巴川と違い、生き物や川の匂いも山の雰囲気。能島橋が見えてきました。橋のたもとでは、女子中学生がスイーツ店の話をしている、女生徒に気を使いながらゆっくり行き



巴流大橋(ばるおおはし)と高部みずべ公園/
“ばる”は清水エスパルスから名をとったもの。川と公園を横断するように橋がつないでいます。

地域クローズアップ
〈高部地域〉



今回のルート

start
JALしみず
高部支店

goal
清水警察署
付近

かう車がのどかです。この辺りは明治から昭和40年頃まで「清水瓦」が製造される瓦の一大産地でした。瓦を積んだ船が巴川を下り清水港から東京方面に出荷されていたとの事。さらに川を下り今回のゴール、和田川との合流地点まで来ました。いくつもの川が合流し海に向かう巴川。小学校の時に習った川の仕組みがよく分かるコースでした。アップダウンがほぼない所なので、これからの時期、散歩やサイクリングも良いですね。



能島橋(昭和9年2月完成)/
能島地区は昭和40年頃まで、瓦の製造が盛んでした。その頃の景色をこの橋は見ているのかと思うと感慨深いです。火の見やぐらも良い雰囲気。

MAP

東名側道から高部小学校を望む

田んぼの周辺にトンボがちらほら。ここにも、秋の足音が。

今回のスタート

JALしみず高部支店

11月3日(金・祝)には、高部農業祭が行われます。

高部支店敷地内にあつる鬼瓦

高部産業組合の事務所内に作られた鬼瓦。昭和8年から約56年間、地元特産の鬼瓦が高部地区農業の発展を見守ってきました。

山原川

今回のゴール

和田川との合流地点

アニメに登場しそうなフォルムが面白い。

清水署

和田川

巴川

能島橋

静清バイパス

大内新田

大内遊水地 多目的広場

塩田川

塩田川付近

東名高速道路

天王町

北街道

静岡市立清水高部小学校

静岡市清水衛生センター

高部みずべ公園

巴流大橋